

# 第 I 部 総論

## 1 水道の普及状況

本県の水道普及率は平成23年3月末現在、給水人口 4,717 千人で、総人口 5,067 千人に対し 93.1%となっており、全国平均の 97.5%に比べ 4.4 ポイント低い状況にあります。

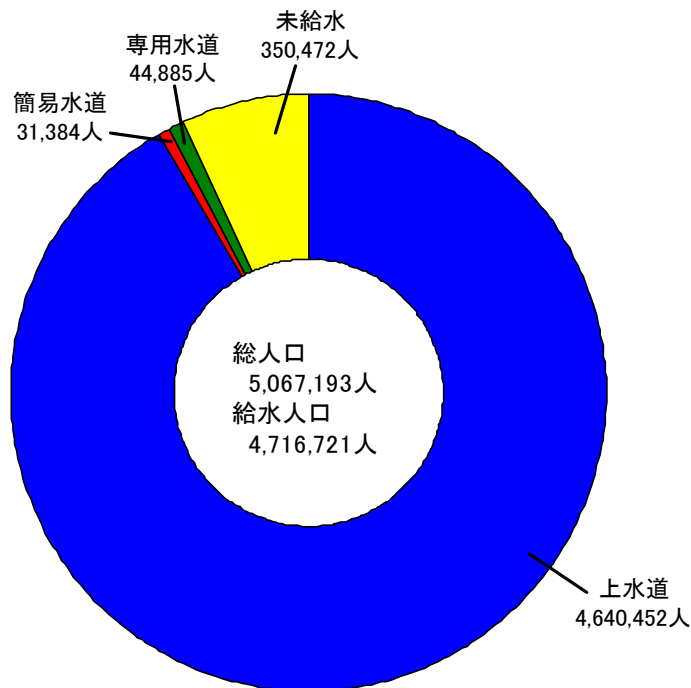
広域圏別では、福岡地域が 96.1%と最も高く、次いで北九州地域が 95.6%、筑豊地域が 94.7%となっており、比較的地下水に恵まれた地域を抱える筑後地域が 81.0%となっています。

### ◎ 現在給水人口と普及率 (平成23年3月末現在)

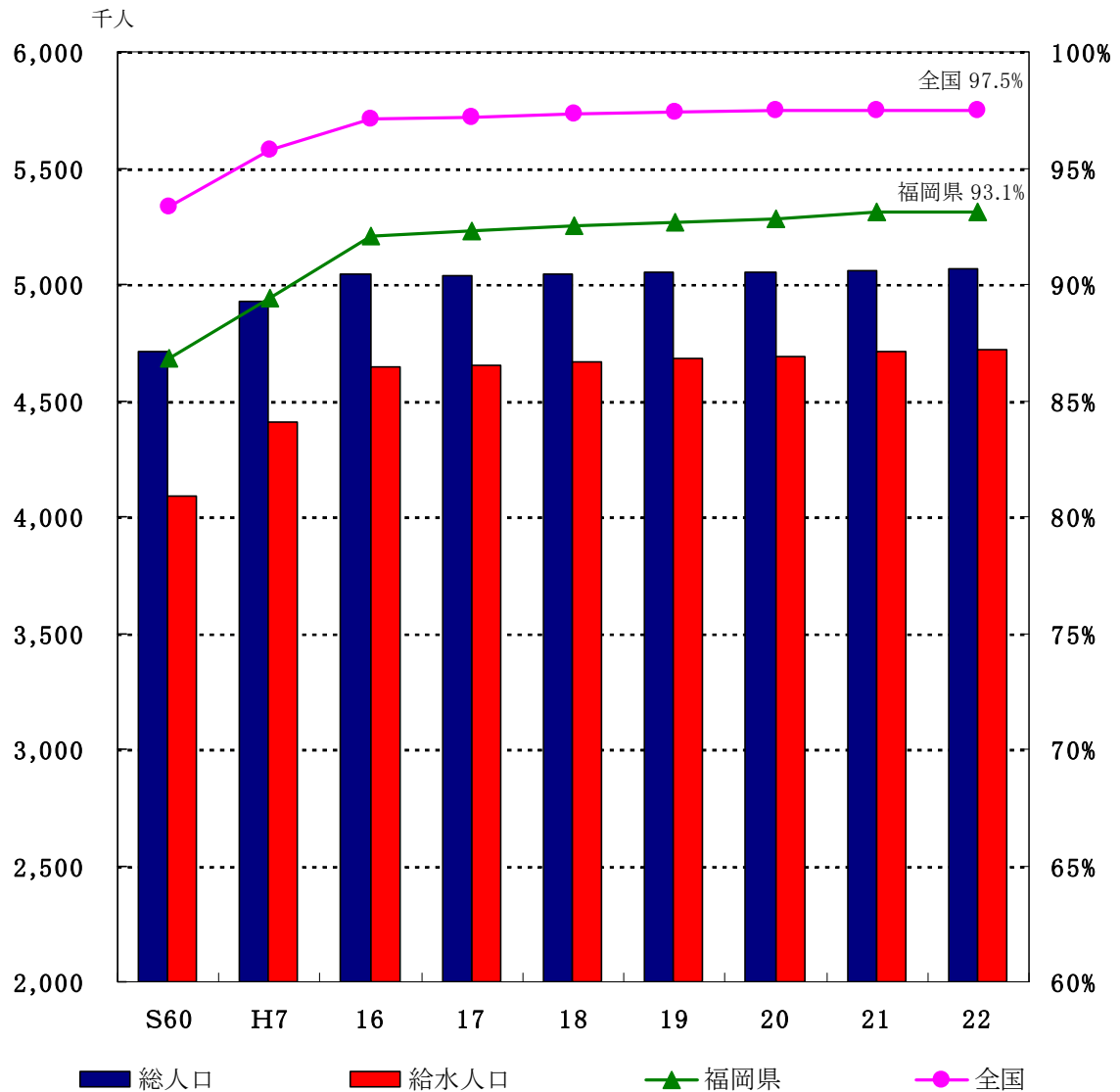
広域圏	総人口 (人)	現在給水人口 (人)			未給水人口 (人)	普及率
		上水道	簡易水道	専用水道		
福岡	2,414,076	2,318,804	2,291,932	2,224	24,648	95.1%
北九州	1,302,422	1,244,575	1,231,776	8,190	4,609	95.6%
筑後	917,380	743,076	714,404	14,370	14,302	81.0%
筑豊	433,315	410,266	402,340	6,600	1,326	94.7%
県計	5,067,193	4,716,721	4,640,452	31,384	44,885	93.1%

※ 専用水道は、自己水源によるもののみを計上

また、水道の種類別での給水人口の内訳は、上水道事業 4,640 千人、簡易水道事業 31 千人、専用水道 44 千人となっており、水道未普及人口は 350 千人という状況にあります。



◎ 水道普及状況の推移



		S60	H7	16	17	18	19	20	21	22
総人口	(千人)	4,708	4,926	5,046	5,037	5,043	5,049	5,053	5,060	5,067
給水人口	(千人)	4,090	4,404	4,648	4,650	4,666	4,680	4,691	4,710	4,716
普及率	福岡県	86.8%	89.4%	92.1%	92.3%	92.5%	92.7%	92.8%	93.1%	93.1%
	全国	93.3%	95.8%	97.1%	97.2%	97.3%	97.4%	97.5%	97.5%	97.5%

## 2 給水の状況

### (1) 年間給水量

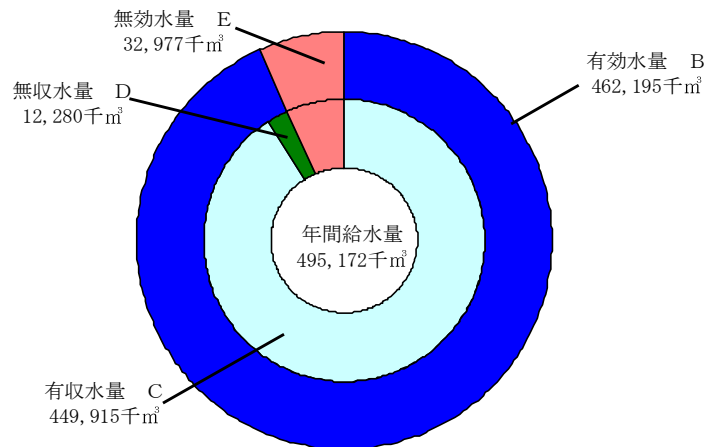
本県の平成22年度の年間給水量は 495,172 千 $\text{m}^3$ となっており、前年度と比べ 3,401 千 $\text{m}^3$ 増加しています。そのうち、上水道による給水量は492,130 千 $\text{m}^3$ とその大部分を占めています。

年間給水量の内訳は有効水量が 462,195 千 $\text{m}^3$ 、漏水などの無効水量が 32,977 千 $\text{m}^3$ となっています。

### ◎ 広域圏別給水量（上水道、簡易水道）

(単位：千 $\text{m}^3$ )

区分	広域圏	年間給水量 A (B+E)	有効水量 B	有効水量の内訳		無効水量 E	有効率 B/A	有収率 C/A
				有収水量 C	無収水量 D			
上水道	福岡	224,966	216,777	213,612	3,165	8,189	96.4%	95%
	北九州	147,450	132,885	127,319	5,566	14,565	90.1%	86.3%
	筑後	70,651	66,970	64,833	2,137	3,681	94.8%	91.8%
	筑豊	49,063	43,005	41,701	1,304	6,058	87.7%	85%
	計	492,130	459,637	447,465	12,172	32,493	93.4%	90.9%
簡易水道	福岡	205	189	188	0.5	16	92.2%	91.9%
	北九州	640	591	564	27	49	92.3%	88.1%
	筑後	1,477	1,210	1,184	26	267	81.9%	80.2%
	筑豊	720	568	514	54	152	78.9%	71.4%
	計	3,042	2,558	2,450	107.5	484	84.1%	80.6%
合計	495,172	462,195	449,915	12,280	32,977	93.3%	90.9%	



- 年間給水量：水道事業者が自己の給水区域に対して給水した量
- 有効水量：メーターで計測された水量(有収水量+無収水量)
- 有収水量：水道料金徴収の基礎となった水量
- 無収水量：料金徴収の対象とならなかった水量(管洗浄用、公衆便所用等)
- 無効水量：配水管からの漏水等無効となった水量

(2) 用途別有収水量

上水道事業の有収水量の用途別内訳は、生活用が 556,524 千 $m^3$ 、業務・営業用が 134,671 千 $m^3$ 、工場用が 10,766 千 $m^3$ 、その他が 3,039 千 $m^3$ となっており、生活用、業務・営業用がその大部分を占めています。

◎ 広域圏別用途別有収水量（上水道）

（単位：千 $m^3$ ）

広域圏	生活用	業務・営業用	工場用	その他	計
福岡	170,065	42,433	642	472	213,612
北九州	99,887	21,791	4,278	1,363	127,319
筑後	46,712	15,623	2,409	89	64,833
筑豊	33,944	5,925	1,575	257	41,701
計	350,608	85,772	8,904	2,181	447,465
構成比率	78.4%	19.2%	2.0%	0.5%	100.0%

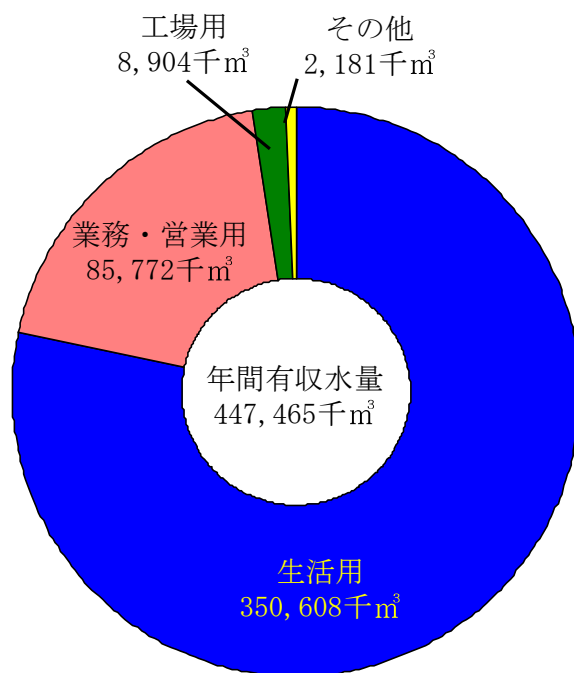
※ 用途区分は次のとおり

生活用：一般家庭用

業務・営業用：官公署、学校、病院、事務所、公衆浴場用等

工場用：工場用

その他：水道事業所用水、水道メーター不感水量等



(3) 平均給水量、最大給水量

平成22年度における県内の水道事業の一日平均給水量は 1,357 千 $m^3$ 、一日最大給水量は 1,546 千 $m^3$ となっています。

一人一日当たりでは平均給水量が 290 リットル、最大給水量は 331 リットルとなっており、広域圏別にみると、筑豊地域及び北九州地域が他の地域より多くなっています。

また、一人一日当たりの平均・最大給水量はどちらも全国平均より低い数値となっています。

◎ 広域圏別平均給水量、最大給水量

広域圏	区分	平均給水量		最大給水量	
		日平均 ( $m^3$ )	一人一日 (リットル)	日最大 ( $m^3$ )	一人一日 (リットル)
福岡	上水道	616,345	269	681,374	297
	簡易水道	559	251	866	389
	計	616,904	269	682,240	297
北九州	上水道	403,973	328	450,673	366
	簡易水道	1,753	214	2,677	327
	計	405,726	327	453,350	366
筑後	上水道	193,564	271	231,512	324
	簡易水道	4,047	282	5,431	378
	計	197,611	271	236,943	325
筑豊	上水道	134,419	291	170,079	423
	簡易水道	1,975	299	2,963	449
	計	136,394	334	173,042	423
県計	上水道	1,348,301	291	1,533,638	330
	簡易水道	8,334	266	11,937	380
	計	1,356,636	290	1,545,575	331
全国	上水道	-	344	-	396

※全国は、平成22年度が未公表のため、前年度（平成21年度）を掲載

○ 平均給水量

・日平均:年間給水量 ÷ 365日(1年)

・一人一日:日平均給水量 ÷ 給水人口

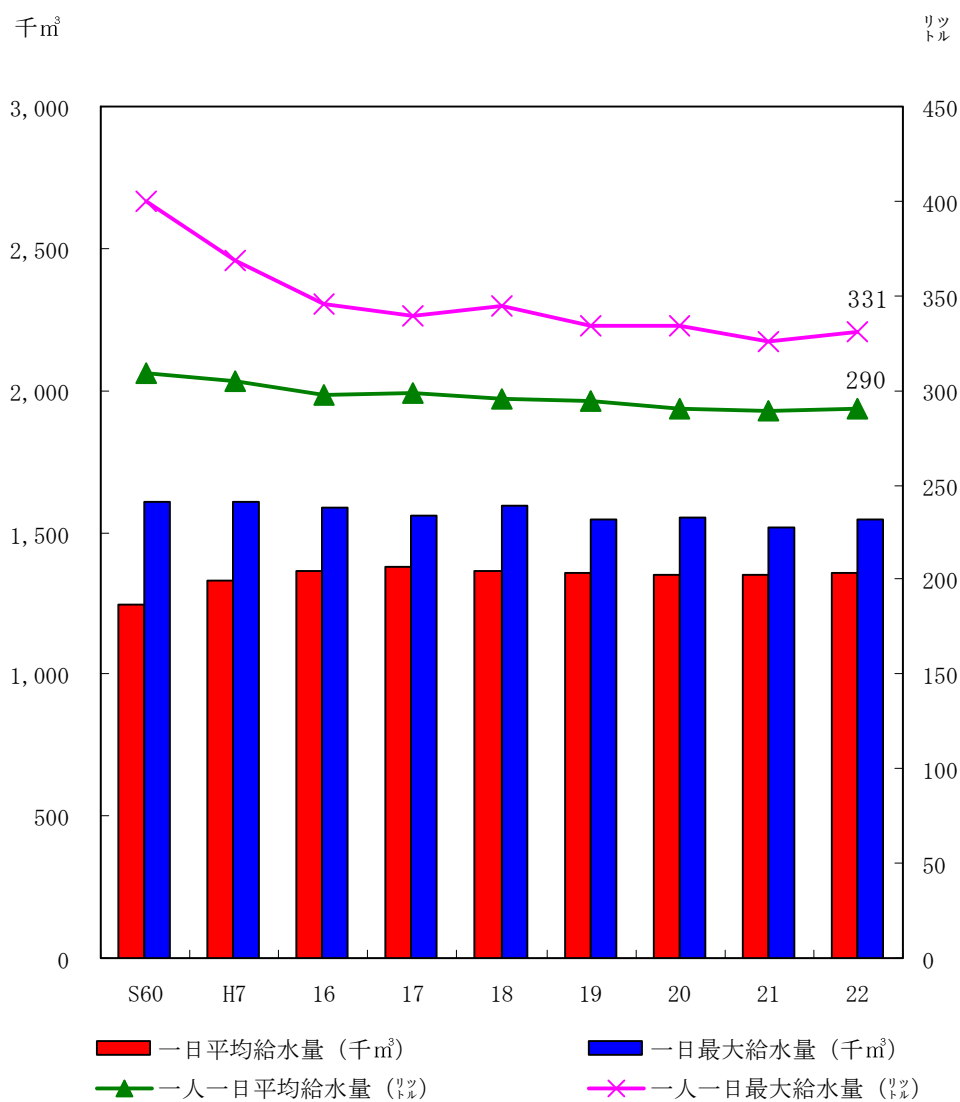
○ 最大給水量

・日最大:水道事業者ごとの日最大給水量の合計

・日最大給水量:日最大給水量 ÷ 給水人口

本県における一日平均給水量及び一人一日平均給水量は、近年ほぼ横ばいで推移しています。また、一日最大給水量及び一人一日最大給水量についても同様の傾向を示しています。

◎ 一日平均・最大給水量、一人一日平均・最大給水量の推移（上水道、簡易水道）



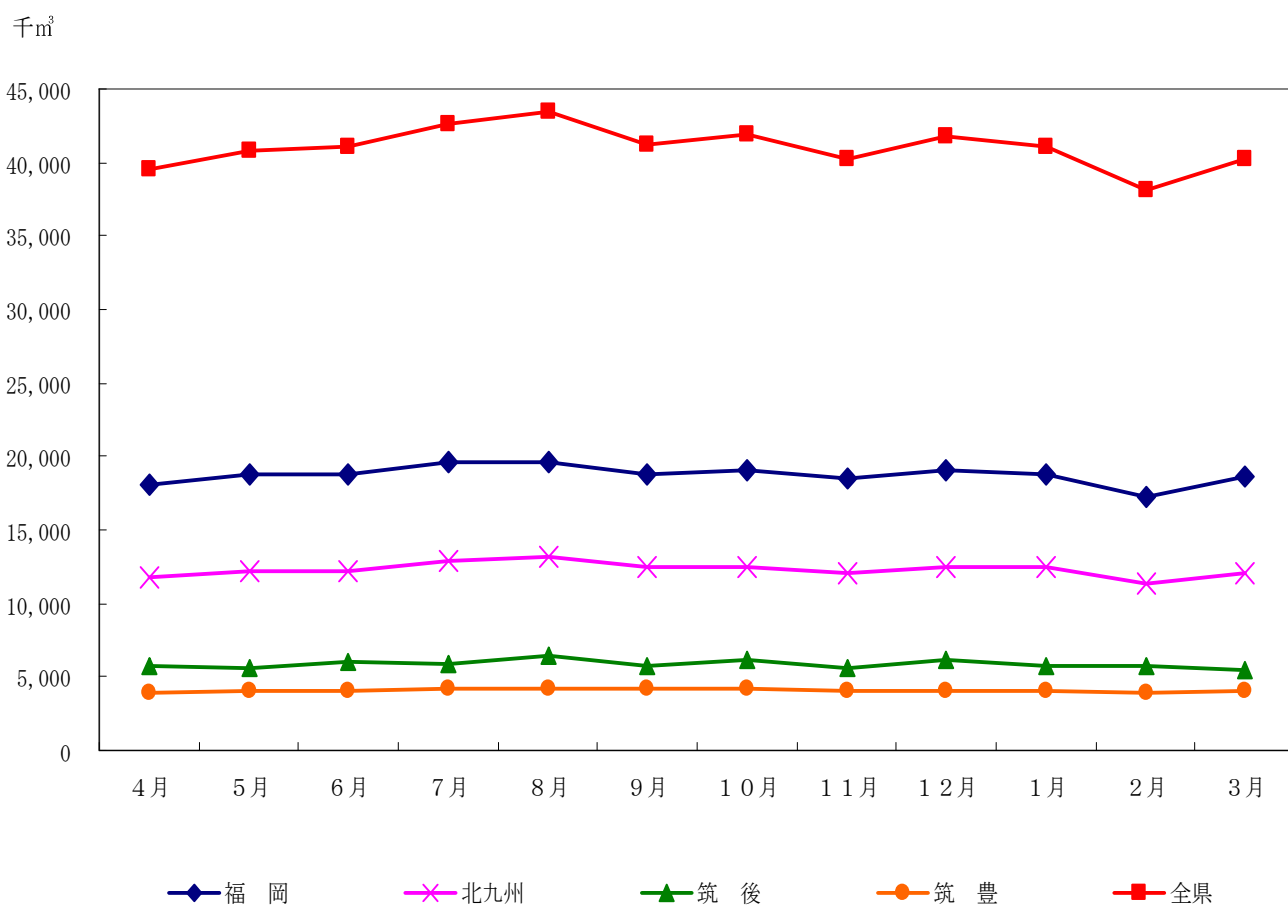
区分 \ 年度	S60	H7	16	17	18	19	20	21	22
一日平均給水量 (千m³)	1,245	1,329	1,367	1,376	1,361	1,359	1,348	1,347	1,357
一日最大給水量 (千m³)	1,611	1,607	1,589	1,562	1,591	1,548	1,552	1,520	1,546
一人一日平均給水量 (リットル)	309	305	298	299	295	294	290	289	290
一人一日最大給水量 (リットル)	400	369	346	339	345	334	334	326	331

(4) 月別給水量

平成22年度の上水道事業における月別給水量の最大は8月の 43,435 千 $m^3$ であり、最小は2月の 38,123 千 $m^3$ となっています。

広域圏別にみると、福岡地域の最大は8月の 19,570 千 $m^3$ 、最小は2月の 17,195 千 $m^3$ で、北九州地域の最大は8月の 13,125 千 $m^3$ 、最小は2月の 11,359 千 $m^3$ となっており、筑後地域の最大は8月の 6,479 千 $m^3$ 、最小は3月の 5,508 千 $m^3$ で、筑豊地域の最大は 4,265 千 $m^3$ 、最小は4月の 3,871 千 $m^3$ となっています。

◎ 月別給水量（上水道）



(単位：千 $m^3$ )

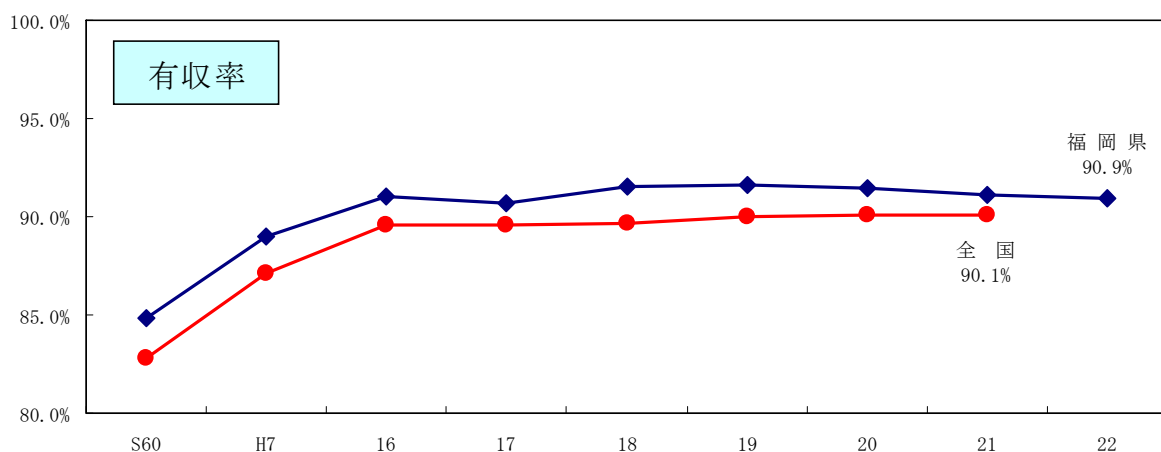
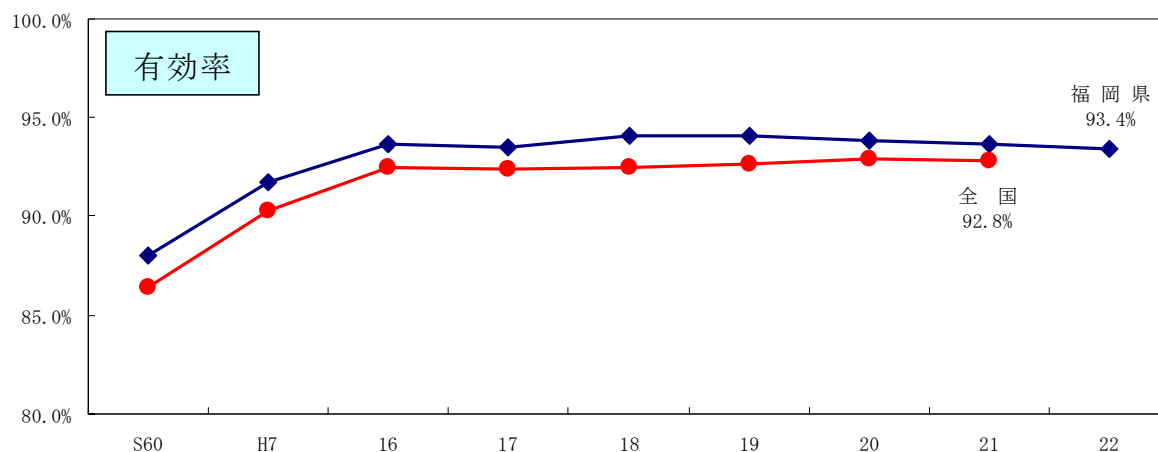
広域圏	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
福岡	18,112	18,852	18,734	19,568	19,570	18,796	19,089	18,512	19,081	18,799	17,195	18,658	224,966
北九州	11,784	12,229	12,189	12,845	13,125	12,429	12,435	12,071	12,467	12,446	11,359	12,071	147,450
筑後	5,811	5,647	6,073	5,949	6,479	5,739	6,184	5,617	6,188	5,769	5,687	5,508	70,651
筑豊	3,871	4,048	4,016	4,195	4,261	4,257	4,265	4,088	4,103	4,064	3,882	4,013	49,063
計	39,578	40,776	41,012	42,557	43,435	41,221	41,973	40,288	41,839	41,078	38,123	40,250	492,130



(5) 有効率、有収率

上水道事業における平成22年度の有効率は93.4%、有収率は90.9%となっており、どちらも全国平均を上回って推移しています。

◎ 有効率、有収率の推移（上水道）



		S60	H7	16	17	18	19	20	21	22
有効率	福岡県	88.0%	91.7%	93.7%	93.5%	94.1%	94.1%	93.8%	93.7%	93.4%
	全国	86.4%	90.3%	92.5%	92.4%	92.5%	92.7%	92.9%	92.8%	未公表
有収率	福岡県	84.8%	89.0%	91.0%	90.7%	91.5%	91.6%	91.4%	91.1%	90.9%
	全国	82.8%	87.1%	89.6%	89.6%	89.7%	90.0%	90.1%	90.1%	未公表

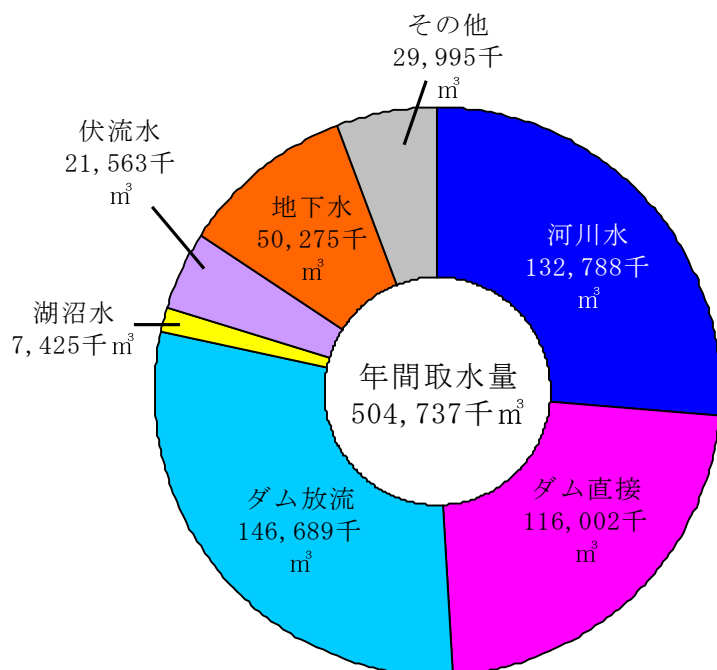
○ 有効率：年間給水量に対する有効水量の割合を示すもので、給水される水量がどの程度有効に使用されているかを示す指標

○ 有収率：年間給水量に対する有収水量の割合を示すもので、給水される水量がどの程度収益につながっているかを示す指標

### 3 取水の状況

上水道事業及び用水供給事業の平成22年度における年間取水量は 504,737 千 $m^3$ で、そのうち河川(河川水、ダム直接、ダム放流)からの取水が 395,479 千 $m^3$ と大部分を占めています。

#### ◎ 年間取水量の内訳(上水道、用水供給)



#### ◎ 年間取水量の推移(上水道、用水供給)

(単位: 千 $m^3$ )

年 度	S60	H7	16	17	18	19	20	21	22
河 川 水	116,791	163,039	113,170	129,617	117,238	139,094	122,391	138,897	132,788
ダ ム 直 接	131,761	113,409	135,212	109,365	124,851	99,574	118,869	104,626	116,002
ダ ム 放 流	134,891	120,667	161,366	165,716	171,721	172,450	164,168	167,802	146,689
湖 沼 水	5,537	7,981	9,140	9,327	7,916	8,018	7,715	7,498	7,425
伏 流 水	22,736	24,389	31,481	31,518	22,851	21,812	18,056	20,063	21,563
地 下 水	47,998	56,701	52,792	49,135	46,747	48,533	47,532	48,137	50,275
そ の 他	1,003	1,429	722	24,138	22,320	29,444	25,765	26,959	29,995
(海水淡水化)	-	-	-	(23,497)	(21,623)	(28,795)	(25,205)	(26,183)	(29,209)
計	460,717	487,615	503,883	518,816	513,644	518,925	504,496	513,982	504,737

※ その他欄の( )は、海水淡水化施設で内数。(平成17年度以降)

#### 4 財務の状況

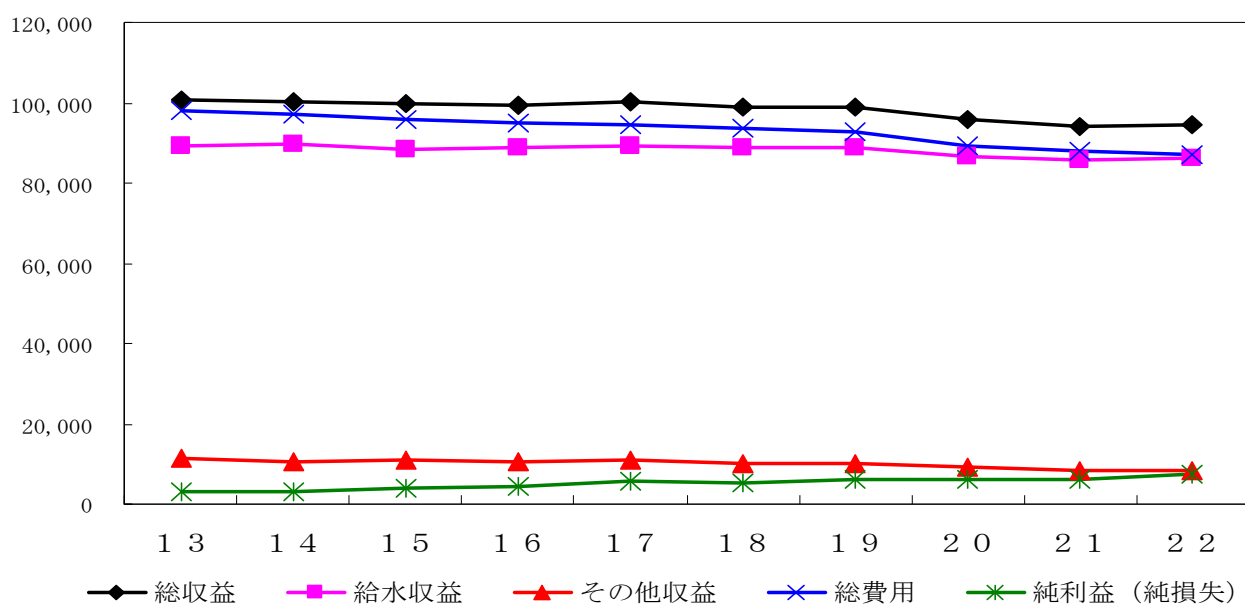
##### (1) 総収益と総費用

平成22年度における上水道事業の総収益は943億円となっており、前年度と比較すると3億円増加しており、総費用は11億円減少しています。また、総収益から総費用を差し引いた純利益は74億9千万円と前年度から15億3千万円増加しています。

##### ◎ 総収益と総費用の推移（上水道）

(単位：千円)

年 度	収 益 (A)		総 費 用 (B)	純 利 益 (A) - (B)
	給水収益	その他収益		
1 3	100,865,342	11,501,069	97,865,602	2,999,740
1 4	100,354,128	10,630,816	97,124,321	3,229,807
1 5	99,672,599	11,151,152	95,729,747	3,942,852
1 6	99,204,559	10,385,606	94,810,766	4,393,793
1 7	100,047,167	10,799,439	94,507,398	5,539,769
1 8	98,795,941	10,131,160	93,537,038	5,258,903
1 9	98,824,166	10,250,193	92,608,199	6,215,967
2 0	95,636,195	9,138,524	89,317,396	6,318,799
2 1	94,048,911	8,349,431	88,084,623	5,964,288
2 2	94,376,472	8,179,069	86,888,804	7,487,668



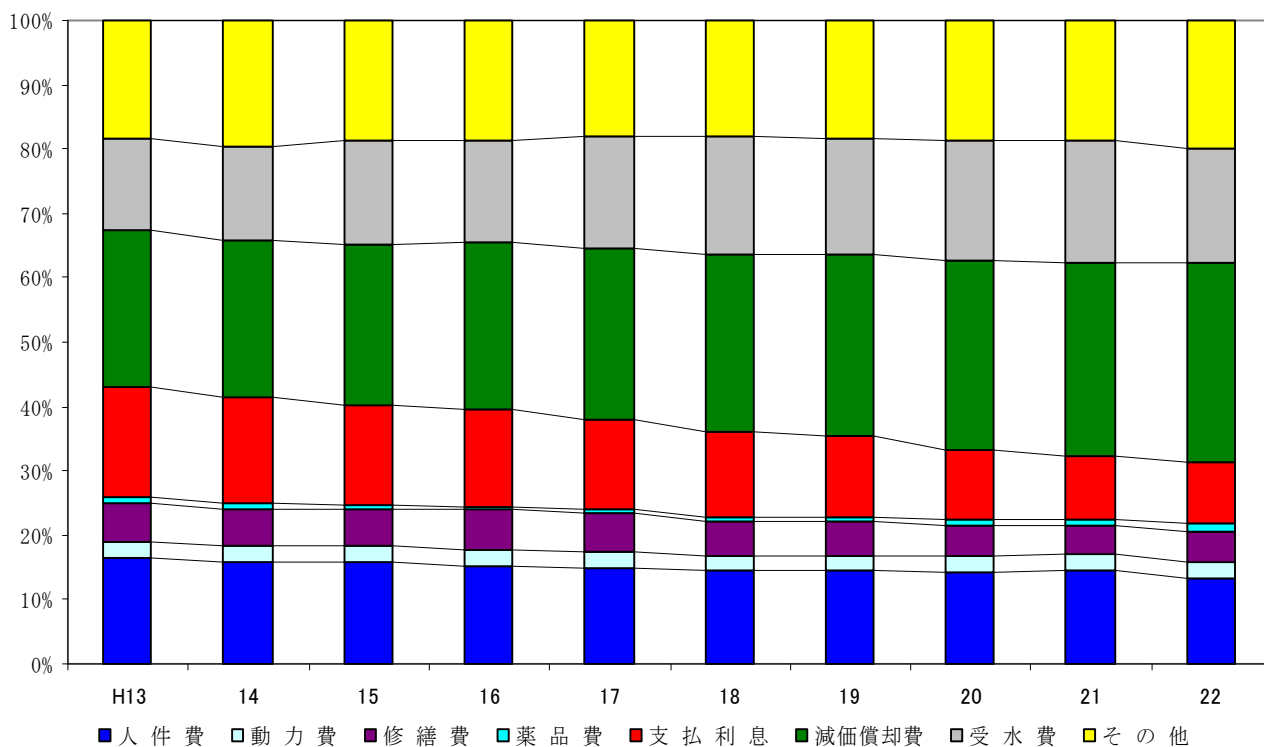
(2) 費用構成

平成22年度における上水道事業の費用構成の推移をみると、人件費及び修繕費、支払利息は減少傾向を示していますが、原価償却費は増加しています。

◎ 費用構成の推移(上水道)

(単位：千円)

年 度	H13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
人 件 費	15,759,860 (16.3%)	15,035,890 (15.7%)	14,881,041 (15.8%)	14,359,178 (15.3%)	14,004,073 (15.0%)	13,473,489 (14.5%)	13,326,208 (14.5%)	12,674,745 (14.3%)	12,753,005 (14.6%)	11,583,672 (13.4%)
動 力 費	2,592,935 (2.7%)	2,592,371 (2.7%)	2,359,489 (2.5%)	2,293,631 (2.5%)	2,249,976 (2.4%)	2,095,249 (2.3%)	2,194,508 (2.4%)	2,216,800 (2.5%)	2,135,244 (2.4%)	2,128,387 (2.5%)
修 繕 費	5,912,343 (6.1%)	5,547,921 (5.8%)	5,360,102 (5.7%)	5,696,300 (6.1%)	5,481,056 (5.9%)	4,894,972 (5.3%)	4,668,713 (5.1%)	4,229,611 (4.8%)	4,031,509 (4.6%)	4,172,701 (4.8%)
薬 品 費	756,907 (0.8%)	844,575 (0.9%)	521,181 (0.6%)	606,479 (0.6%)	694,760 (0.7%)	639,946 (0.7%)	711,474 (0.8%)	688,817 (0.8%)	847,235 (1.0%)	823,165 (1.0%)
支 払 利 息	16,513,125 (17.1%)	15,602,872 (16.3%)	14,701,752 (15.6%)	13,963,110 (14.9%)	13,078,195 (14.0%)	12,408,242 (13.4%)	11,540,718 (12.6%)	9,559,580 (10.8%)	8,570,961 (9.8%)	8,201,306 (9.5%)
減 価 償 却 費	23,379,446 (24.2%)	23,386,131 (24.4%)	23,739,122 (25.2%)	24,341,977 (26.0%)	24,876,796 (26.6%)	25,536,256 (27.6%)	25,935,327 (28.3%)	26,095,868 (29.5%)	26,235,553 (30.1%)	26,946,549 (31.2%)
受 水 費	13,816,134 (14.3%)	14,063,968 (14.7%)	14,954,759 (15.9%)	14,919,555 (15.9%)	16,120,921 (17.3%)	16,761,061 (18.1%)	16,636,838 (18.1%)	16,317,695 (18.5%)	16,449,304 (18.9%)	15,330,453 (17.8%)
そ の 他	17,700,467 (18.4%)	18,625,815 (19.5%)	17,736,298 (18.8%)		16,916,950 (18.1%)	16,879,258 (18.2%)	16,720,923 (18.2%)	16,656,167 (18.8%)	16,202,508 (18.6%)	17,113,673 (19.8%)
計	96,431,217 (100.0%)	95,699,543 (100.0%)	94,253,744 (100.0%)	76,180,230 (100.0%)	93,422,727 (100.0%)	92,688,473 (100.0%)	91,734,709 (100.0%)	88,439,283 (100.0%)	87,225,319 (100.0%)	86,299,906 (100.0%)



## 5 水道料金（上水道）

水道料金は各水道事業者間で異なり、平成23年3月末現在における家庭用1ヶ月20 m<sup>3</sup>当たりの料金は、下記の表のとおり 3,500 円以上 4,000 円未満の事業者が最も多く、19事業者となっています。

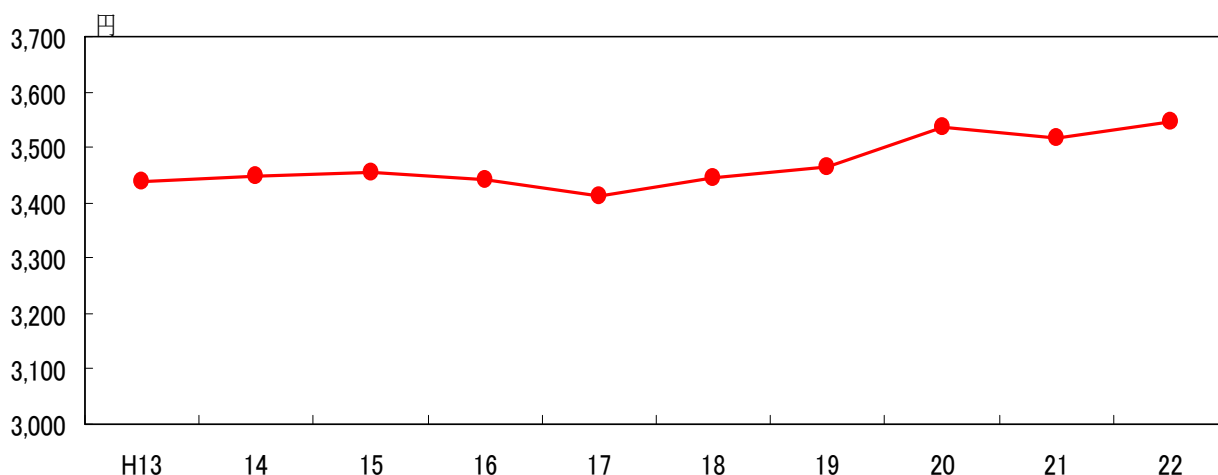
なお、家庭用1ヶ月20 m<sup>3</sup>当たりの水道料金の県平均は 3,546 円となっています。

### ◎ 家庭用1ヶ月20 m<sup>3</sup>当たりの水道料金（上水道）

（平成23年3月31日現在）

区 分	事業者数
2,000円以上～2,500円未満	5
2,500円以上～3,000円未満	8
3,000円以上～3,500円未満	7
3,500円以上～4,000円未満	19
4,000円以上～4,500円未満	10
4,500円以上	3

### ◎ 県平均水道料金の推移（上水道：家庭用1ヶ月20 m<sup>3</sup>当たり）



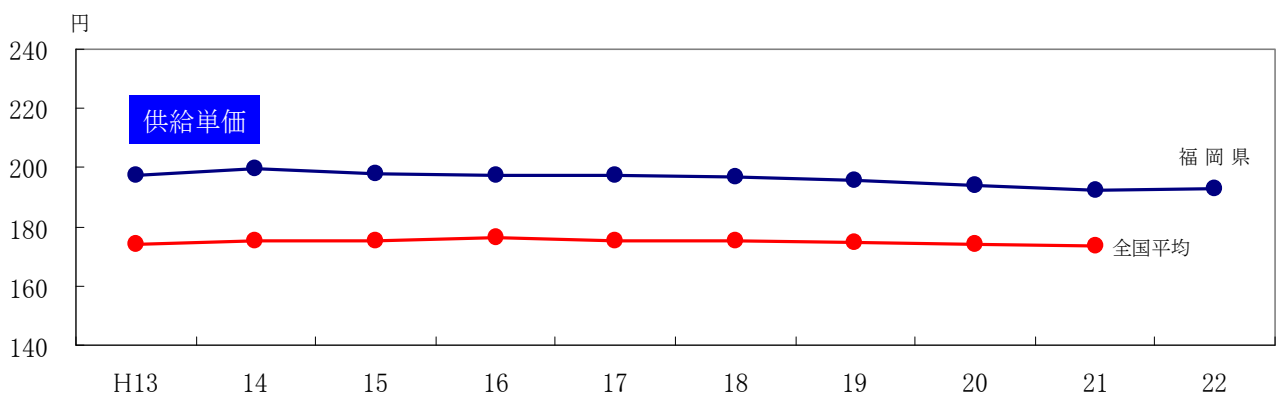
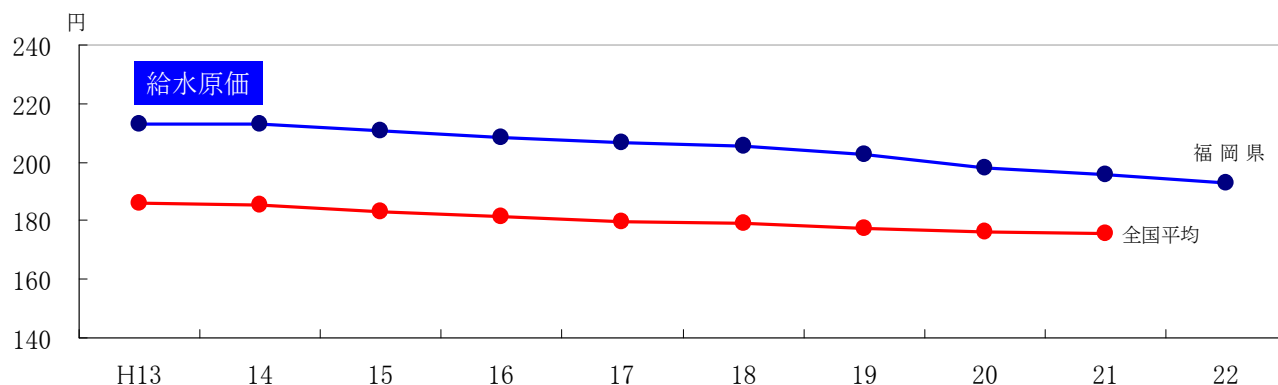
年度	H13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
福岡県	3,437	3,447	3,454	3,443	3,412	3,444	3,464	3,536	3,518	3,546

※ 基礎料金・メーター使用料を含む

## 6 給水原価と供給単価（上水道）

平成22年度における上水道事業の給水原価は 192.86 円/m<sup>3</sup>、給水単価は 192.64 円/m<sup>3</sup>となっており、推移をみると減少傾向を示していますが、全国平均と比べると上回っています。

### ◎ 給水原価と給水単価の推移（上水道）



(単位: 円/m<sup>3</sup>)

年度		H13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
給水原価	福岡県	213.09	213.10	210.84	208.20	206.78	205.62	202.89	198.17	195.97	192.86
	全国平均	186.02	185.16	183.36	181.16	179.74	178.83	177.45	176.35	175.47	未公表
供給単価	福岡県	197.47	199.80	198.02	197.62	197.54	196.69	195.90	193.82	192.54	192.64
	全国平均	174.09	175.19	175.17	176.09	175.21	175.20	174.78	174.31	173.51	未公表

- 給水原価：有収水量 1 m<sup>3</sup>当たりについて、どれだけ費用がかかっているかを表すもの。
- 給水単価：有収水量 1 m<sup>3</sup>当たりについて、どれだけ収益をえているかを表すもの。